

温暖化防止ながれやま便り

NPO 温暖化防止ながれやま
代表 石垣 幸子
流山市江戸川台西 2-152
編集 春田 育男

第30号 2018年12月

出前講座

「流山高等学園」で出前講座を開催しました。

千葉県立特別支援学校「流山高等学園」3年生を対象とし2回に分けて出前講座を開催しました。同校は知的障害の生徒が卒業後、すぐに民間会社に就職し社会的に自立するための学校です。

第2回目は、平成30年10月4日(木曜日)13:50~14:35に生活技術科(16名)、福祉・流通科(32名)の生徒48名でした。講師は増永 弘(千葉県地球温暖化防止活動推進員)で「私たちの暮らしと地球温暖化」について講演しました。

私たちの暮らしと 地球温暖化



千葉県立 流山高等学園 (2018-9-26)
(2018-10-4)

温暖化防止ながれやま

第1回目の出前講座は、平成30年9月26日(水曜日)13:50~14:35に園芸技術科(23名)、工業技術科(19名)の生徒42名でした。講師は笠原久恵(千葉県地球温暖化防止活動推進員)で「私たちの暮らしと地球温暖化」について講演しました。地球温暖化の原因や影響の動画には驚きの目をしていました。



笠原久恵(かさらは ひさえ)
(千葉県地球温暖化防止活動推進員)

<今日のテーマ>

1. 皆さんに地球温暖化の最新情報をわかりやすくお伝えします。
2. 皆さんと一緒に、私たちの暮らしについて考えます。



増永 弘(ますなが ひろし)
(千葉県地球温暖化防止活動推進員)

<今日のテーマ>

1. 皆さんに地球温暖化の最新情報をわかりやすくお伝えします。
2. 皆さんと一緒に、私たちの暮らしについて考えます。

第2回目の講演では、クイズを取り入れました。

- Q1: 冷蔵庫の節約で効果が大きいのは?
- a: 開けている時間を短くする
 - b: 物を詰め込みすぎないようにする
- Q2: 省エネ家電についているマークは?
- a: 星マーク
 - b: 月マーク
- Q3: クールチョイスな乗り物は?
- a: 自家用車
 - b: バス
 - c: 飛行機
 - d: 鉄道

10月度「省エネルギー学習会」

「ガスと私たちの暮らし」

10月度「省エネ学習会」は、平成30年10月5日（金）、13:30から流山市生涯学習センターで「くらしの変遷とガス」の内容で、筒井義憲（元京和ガス(株)会長）さんに講演して頂きました。

1. ガスの歴史

- ①始まりはガス灯から（1872年～）
石炭を蒸焼きにしてガスを製造。



- ②お風呂や料理などに（1900年代～）
石油からガスを製造。



- ③豊かになるガス利用（1970年代～）
LPGからガスを製造。



2. 流山市におけるガス事業

流山の都市ガスは昭和33年7月で、江戸川台団地から始まった。その後、昭和47年に京和ガスが設立された。



京和ガス本社前の「ガス灯」

3. 最近の省エネ動向

（橋宏和：京和ガス(株)取締役営業部長）

・ESCO事業とは、顧客の光熱水費等の経費削減を行い削減実績から対価を得るビジネス形態のこと。

・流山市におけるESCO事業の考え方：
デザインビルド型小規模ESCO ①
フィージビリティスタディ（FS調査）は実施しない（無料省エネ診断等によりベースライン算定） ②
設備改修のイニシャルコストを小規模補正費として上乗せする「出っ張りESCO」 ③
優先交渉権者を簡易プロポーザルで選定後、事業スキームを詳細検討し、正式契約

4. 流山エルのESCO施設見学会

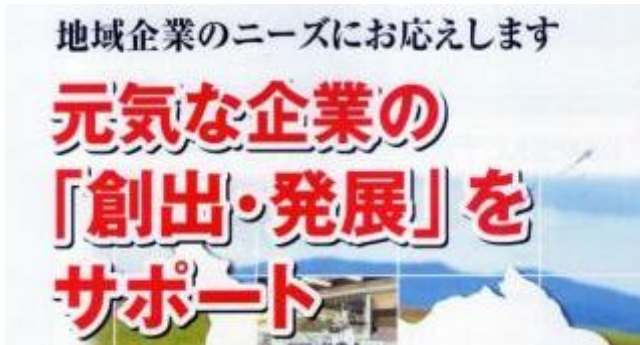


11月度「省エネルギー学習会」

「研究開発コーディネーターの役割」

11月度「省エネ学習会」は、平成30年11月5日（金）、13:30から流山市生涯学習センターで「研究開発コーディネーターの役割」の内容で（公財）千葉県産業振興センター 中川雅之コーディネーターに講演して頂きました。

研究開発コーディネーターとは、



地域企業ニーズと研究機関シーズをマッチングすることにより、企業振興に貢献することを主とした仕事としている。

具体的には、企業が研究開発を通じて、付加価値や生産性を向を目指すニーズとそれを実現させるための研究機関（大学や公的研究機関）のシーズ・成果とのマッチングを行うコーディネートが主なミッションである。

また、研究開発を推進する上で、競争的研究資金（国等）革新的ものづくり産業創出連携促進事業（サポイン事業）やものづくり・商業・サービス革新事業、民間財団などの技術開発助成事業への申請～事業化まで、不採択時においてはその後のフォロー活動を行っている。



12月度「省エネルギー学習会」

自然に暮らすための「蓄熱」

11月度「省エネ学習会」は、平成30年12月7日（金）、13:30から流山市生涯学習センターで、自然に暮らすための「蓄熱」について株式会社イゼキ 前田誠一社長に講演して頂きました。



温暖化減速のために住まいの温熱環境を考える

- ・自然に暮らすための「蓄熱」について
- ・家に熱を蓄えることが安定した温熱環境を提供する
- ・自然対流が部屋の隅々まで熱を運んでくれる
- ・無機質な「水」は腐らない

水蓄熱の「AquaLayer」



家から熱を逃がさない方法-1

断熱を向上させる ⇒ 輻射環境が向上 ⇒ 快適さが向上



$$\frac{\text{室温} + \text{平均建具表面温度}}{2} = \text{体感温度}$$

一般的に20℃～22℃程度が快適

蓄熱材として使う「水」のカー-1



高熱容量である



太陽エネルギーを効率よく溜める

平成 30 年度第 4 回環境講座の案内

平成 30 年度第 4 回市民環境講座

宇宙から見た地球の今

いぶきがみつめる地球温暖化

いぶき(温室効果ガス観測技術衛星)
©JAXA

平成 31 年 2 月 3 日(日)

13:00 ~ 15:30 (展示:10:30 ~)

流山市生涯学習センター (多目的ホール)

展示は宇宙服(仮装)の試着ができます

宇宙服で
記念写真!
10:30 から

入場無料
申込不要

[主催] 流山市
[協力] 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
国立環境研究所 (NIES)
[実施] 温暖化防止ながれやま

宇宙から見た地球の今

いぶき(温室効果ガス観測技術衛星)
©JAXA

併設

宇宙に関する展示会 (10:30 ~ 15:30)

- ・ロケットや人工衛星の写真
- ・「いぶき」打上げの実験映像など
- ・宇宙服(子供用)の試着

講演内容

13:00 ~ 「宇宙についてのお話 ~ JAXA の様々な挑戦 ~」

菊池優太先生 (JAXA: 新事業促進部主任)

- ・宇宙での生活 (宇宙食や無重力環境)
- ・月や火星を目指す探査ミッション
- ・いろいろなロケットと地球を守る人工衛星

14:00 ~ 「宇宙から見た地球の今」

広兼克憲先生 (NIES: 地球環境研究センター主幹)

- ・地球温暖化について
- ・観測衛星がとらえた地球環境について
- ・これからの私たちの生活など

15:00 ~ 「宇宙クイズ」

対象: 小学生以上 150 名 (先着順)
※先着 50 名の小学生に、「宇宙船先えんひつ」をプレゼントします

正解者に宇宙食などをプレゼント

問合せ窓口
流山市環境政策課 ☎04-7150-6083

会場アクセス
流山市生涯学習センター 流山市中 110
電車 | つくばエクスプレス「流山セントラルパーク」駅から徒歩 3 分
バス | 「流山セントラルパーク」バス停から徒歩 3 分
※電車・バスなどの公共交通機関でお越しください

平成 30 年 10 月 29 日、いぶき 2 号 (GOSA T-2: 温室効果ガス観測技術衛星) が打上げられました。この「いぶき」は、宇宙から温室効果ガスである CO₂、メタンを観測し地球温暖化対策効果を検証し削減策を提案する役割を持っています。大気中の CO₂ 濃度を正確に測ることは温暖化の進行を予測し対策を立てるうえで重要だ。第 4 回環境講座は、いぶき 2 号をメインテーマとして JAXA (宇宙航空研究開発機構) 菊池優太さんに「宇宙について」、NIES (国立環境研究所) 広兼克憲さんに「宇宙から見た地球の今」を講演して頂きます。



当日は宇宙についての
展示会も併設します。



<訃報>

弊会会員の馬渡敏隆さん (享年 79 歳) は、平成 30 年 12 月 6 日に逝去いたしましたのでご報告申し上げます。